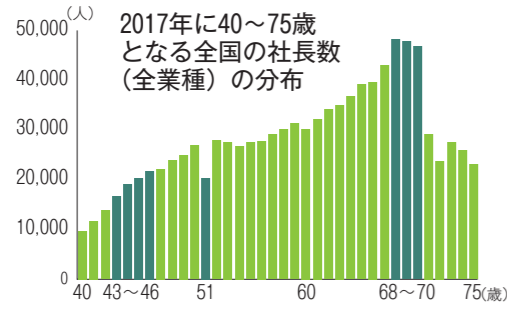


後継者をつくれな いた社長が 経営を誤る



家具業界も知っておきたい 会社倒産の真実

社長の高齢化が進んでいる。2015年の全国の社長平均年齢は59.2歳となり、社長分析/帝国データバンクによると、17年に40代と60代が3:3の構成比となり、60代が33%を占める。さらに、17年に40代と60代が3:3の構成比となり、60代が33%を占める。

帝国データバンクが分析

1歳ごとの分布を調べると、68~70歳となる団塊の世代(1947~49年生まれ)が突出し、71歳以上の社長が全体の51.9%を占めた。全国平均年齢は59.2歳となり、社長分析/帝国データバンクによると、17年に40代と60代が3:3の構成比となり、60代が33%を占める。

「後継者不在が66.1%」
近年の産業構造の変化や大手企業の再編など、現在の中小企業を取り巻く環境を踏まえ「子もには継がせたくない」「親の跡は継ぎたくない」といった考え方も増え、今後第2次ベビーブーム世代の社長がますます増加する可能性は低いと見られる。

社長の高齢化とともに中小企業にとって深刻な問題は、後継者を含めた人員確保だ。全国(全業種)の約29万社に社長の後継者についてアンケートを実施したところ、66.1%が「不在」「回答した後継者問題に関する企業の実態調査」帝国データバンクの調査によると、15年に休業業、解散したことが判明したところ39.1万件(倒産件数の2.8倍)の社長の年齢をみると、60代が34.8%、70代が29.6%、80代が10.4%となり、60歳以上の企業が74.8%を占めた。少子化に伴い、学生の就職活動、社会人の転職活動は売り手市場となり、大手志向が増加。若年、若い職力が少ないため、社長の後継者が必要となる時期に差し掛かっているのではないかと見られる。



「横浜クラシックス家具」新作も展示。高度な技術を使ったラックセントチェア「ローラ」は、バネの反発力ならぬ柔らかさで弾力を兼ね備えた座り心地を持っている。ダブルのほかに、ラックス、東京(トド)、ハセガワ木工所、マカロニデザインなどが所属する同組合は、若手経営者や家具職人たちの集団「かなもく塾」で製作した高級家具を展示。横浜のシンボルである神奈川

Design Atrium Tokyo 2016

神奈川家具工業組合が 実演で「技術力」アピール

デザインを意識する人々に向けた展示会「Design Atrium Tokyo (デザイン・アトリウム・トーキョー)2016」が10月27日から30日までの4日間、東京・西新宿の新宿パークタワーで開かれ、神奈川家具工業組合が出演した。「シゴト・見本市」をテーマに、挽物(ひきもの)の実演や手作業による陶器類の修復、木製のスプーン・ナイフを作るワークショップなどが行われ、体験型の展示会となった。

「横浜クラシックス家具」新作も展示。高度な技術を使ったラックセントチェア「ローラ」は、バネの反発力ならぬ柔らかさで弾力を兼ね備えた座り心地を持っている。ダブルのほかに、ラックス、東京(トド)、ハセガワ木工所、マカロニデザインなどが所属する同組合は、若手経営者や家具職人たちの集団「かなもく塾」で製作した高級家具を展示。横浜のシンボルである神奈川



五輪向け製品開発 シオン 木部用自然塗料「U-OIL」

木材保護機能を付加した「スーパーハード」、日曜大工やハンドメイド向け「for DIY」の4種類を展開している。家具や木工モノカー向けとなるハードは石油系溶剤を使わずに、アマニ油と天然鉱物由来の顔料から製造される。石油系溶剤を使用した製品のような油臭が少なく、乾燥性や着色性に優れ、のびが良く塗りやすいうに、ウレタンのように木材表面に膜を張る造膜型塗料ではなく、調湿性を妨げない浸透型塗料なので、塗装後は木目の自然な美しさが際立つという。カラーバリエーションは最大66色。希望カラーにも対応。ハードとスーパーハード、for DIYの3種類は屋外用塗装しても約4年間色落ちしにくい耐候性が、促進耐試験で確認されている。

木材の可能性提案

国土緑化推進機構は、10月31日から11月2日まで東京ビックサイトで開催された「新価値創造展」で、木材の可能性を提案している。同イベントは、木材の可能性を提案する「木材の可能性提案展」を開催。同イベントは、木材の可能性を提案する「木材の可能性提案展」を開催。

環境とサポーターに優しいスタジアムチェア

(コトブキシーティング、天童木工)
スギ、ヒノキ、カラマツなどの国産針葉樹を100%使用し、圧縮成形技術で柔らかい針葉樹でもスタジアムチェアとして十分な強度確保が可能となった。成形工程で行う防腐・防蟻(ぼうぎ)処理とメンテナンスによって、製品の長寿命化とコスト削減にも寄与する。

胡坐のかけるスタジアムベンチ

(オリバー)
日本のおもてなしの心を体感できるような、応答スペース兼休憩スペースとして胡坐(あぐら)がかけられる設計となっている。国産スギを使い、座と背はウェーブ状の集成材とした。反りを軽減する強度も持ち合わせている。スペースが広く取られているので大柄な外国人でもゆったり座ることができる。

木龍(モックル)

(アトリエ・キノピオ)
長野県・諏訪湖の神龍伝説にちなんで名付けられた木製フレーム自転車。同県産の木目が美しいカラマツ材でカーボンファイバーを挟み込み形で強度バランスを調整した。木製フレームは従来のスチールやアルミニウム合金などと比べて重くなるが、走行時の衝撃を吸収する効果があるという。

国産木材サーフボード

(SAKUWOOD、LEI SURF DESIGNS、もりずむ、アンテナ)
古くから船材として用いられてきたスギに着目して作られた、国内初という木製ロングサーフボード。3000×600×150mmの三重県産無垢美(むくみ)スギを2年間かけて乾燥させた後、分割、内部に発泡スチロールを入れ完成させた。

12月1日 “web家具新聞”リニューアル→電子版+デジタル紙面

好みに合わせて読める Two ways 方式 (スマホにも対応)

購読料金

年間購読	
家具新聞	18,900円
web家具新聞	18,900円
家具新聞+web家具新聞	19,400円
6カ月購読	
家具新聞	9,450円
web家具新聞	9,450円
家具新聞+web家具新聞	9,700円
アカデミックコース	
web家具新聞のみ	6,000円

※新料金体系になります。
※現在ご契約いただいている購読者は契約満了後、新料金体系になります。
※アカデミックコースは学生、研修生のためのコースです。学生証等の身分を証明するものが必要です。

2カ月無料閲覧キャンペーン実施



紙面イメージそのままご覧になれます

優しい配色 充実した統計・相場データ

「家具新聞電子版」は紙面に掲載できない統計・相場データを網羅。記事の裏側がわかるサイドストーリーやニュース速報を掲載。記事更新時はメールマガジンでお知らせいたします。

従来 <http://www.kagu-np.com> 12月1日より <http://www.kagunews.net>